



Endosafe™ nexgen-PTS® 簡易マニュアル

対応ソフトウェア：Ver. 11.1以降

ご使用前の注意

- 本体が十分に充電されているかご確認ください。
- プリンターが接続されているかご確認ください。
(プリンター使用の場合)

必要なサンプルおよび消耗品

- 測定サンプル
 - ・ 必要に応じて希釈、pH調整 (pH 6-8) をおこなってください。
- 希釈用水、バッファー
 - ・ エンドトキシンフリーのものをご準備ください。
- カートリッジ
 - ・ 保管温度は「**2-25℃**」です。この範囲内であれば常温保管でも構いません。
 - ・ 冷蔵保管される場合は、使用前に未開封の状態で**8時間以上**常温に静置してから開封してください。
 - ・ 使用するロットのCoA (Certificate of Analysis) をご準備ください。
- その他消耗品
 - ・ ピペット、手袋、チップをご準備ください。

1. 測定の流れ

- 1 機器の立ち上げ (P4)
- 2 新規ユーザー登録 (P6)
- 3 測定 (P9)
- 4 測定結果の確認 (P13)
- 5 レポートの閲覧 (P17)
- 6 レポートの出力 (P18)

2. 便利な機能

- 7 サンプルデータベース (P20)
- 8 アクセサリデータベース (P22)
- 9 監査ログの閲覧 (P23)

3. 各種詳細設定

- 10 各種設定 (P25)
 - 10-1: 言語設定 (P26)
 - 10-2: 日付と時刻の設定 (P26)
 - 10-3: 環境設定 (P27)
 - 10-4: ネットワーク設定 (P32)
 - 10-5: プリンター設定 (P33)
 - 10-6: ユーザー管理 (P34)

4. その他

- 11 タッチスクリーンの補正 (P37)
- 12 トラブルシューティング (P38)
- 13 日常のお手入れ (P40)

1 機器の立ち上げ

① 機器背面の青い電源ボタンを押します。



② 右上のLEDライトが光り、画面にcharles riverのロゴが表示されます。

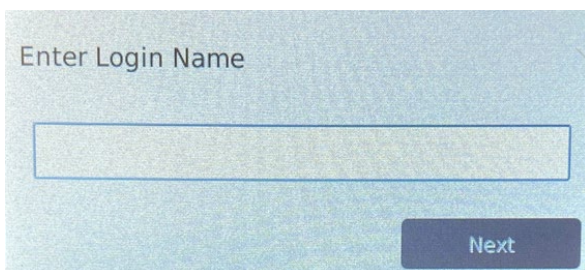


③ 適正温度（37℃）に達するまでは [Waiting for Temperature] と表示されます。

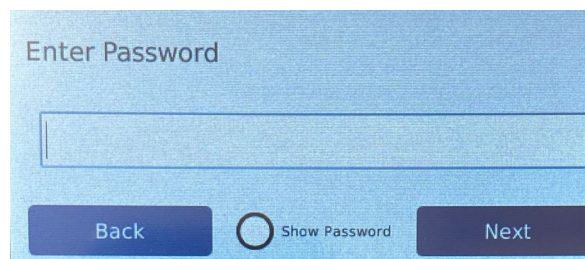


Waiting for Temperature

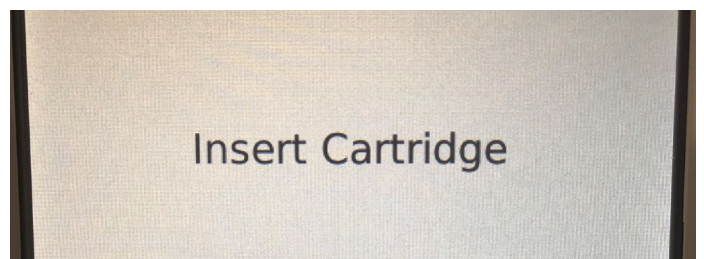
④ ユーザー名を入力します。
(ユーザー管理機能がOFFの場合は表示されません)



⑤ パスワードを入力します。
(ユーザー管理機能がOFFの場合は表示されません)



⑥ [Insert Cartridge] と表示されたら測定を開始することができます。

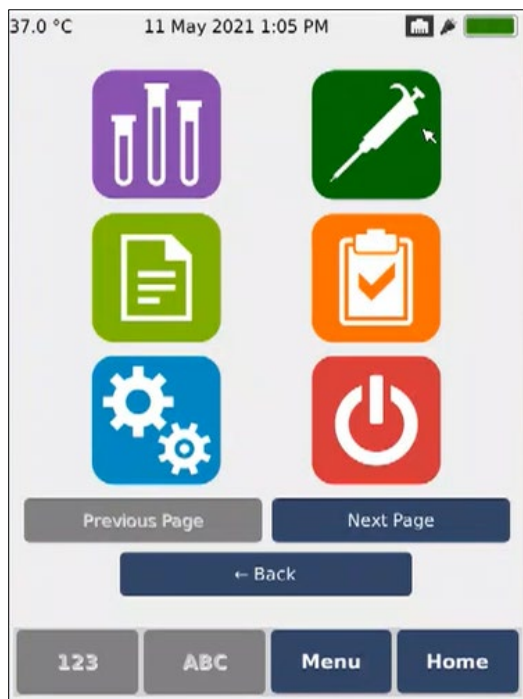


Insert Cartridge

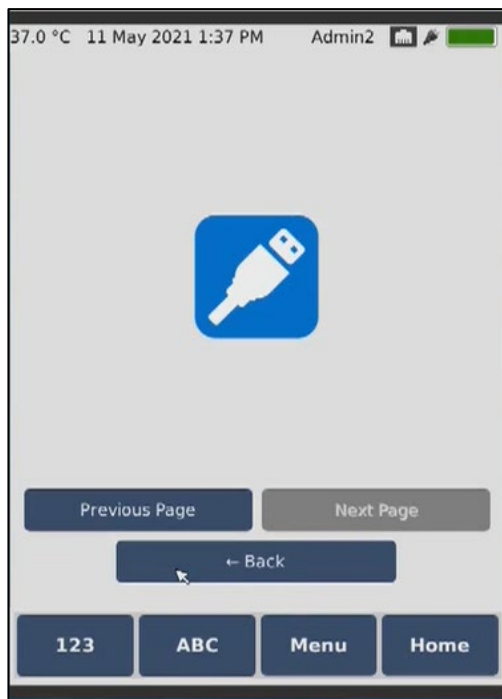
1 機器の立ち上げ

ホーム画面のアイコン

1ページ目



2ページ目



サンプルデータベース

→ 7



アクセサリデータベース

→ 8



レポートの閲覧・出力

→ 5 6



監査ログの閲覧

→ 9



設定

→ 10



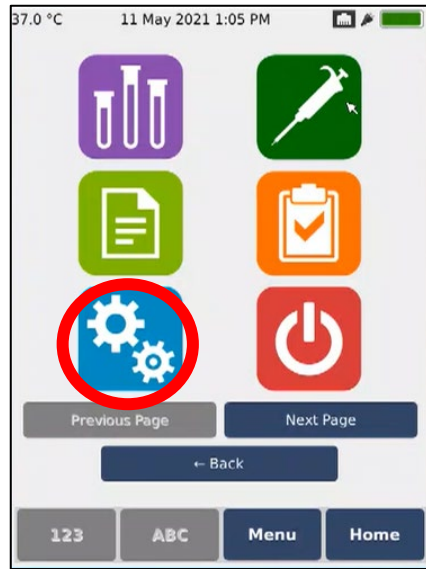
機器の電源OFF/再起動



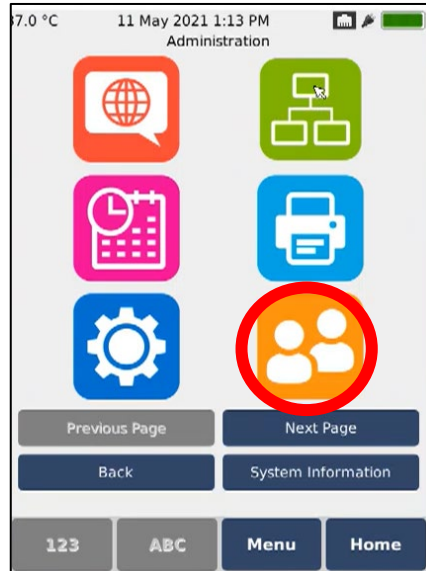
USB設定

(全レポートデータ、全監査ログデータの出力)

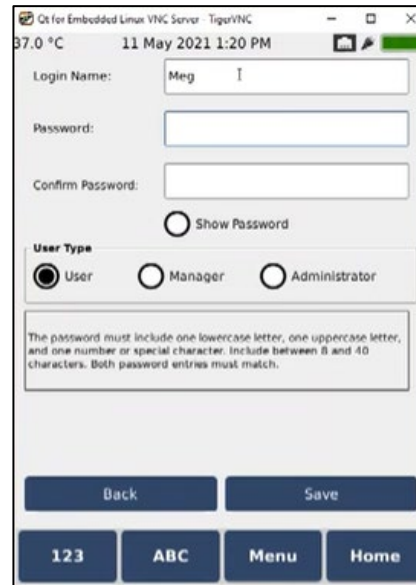
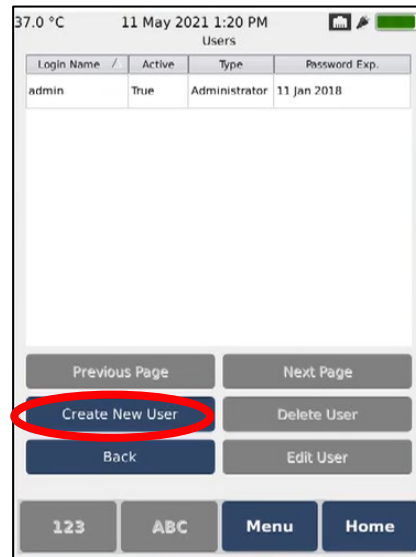
→ 6



①[Home]から設定画面へ進みます。



②ユーザー管理画面へ進みます。



Qt for Embedded Linux VNC Server - TigerVNC

37.0 °C 11 May 2021 1:20 PM

Login Name: Meg I

Password: []

Confirm Password: []

Show Password

User Type

User Manager Administrator

The password must include one lowercase letter, one uppercase letter, and one number or special character. Include between 8 and 40 characters. Both password entries must match.

Buttons: Back, Save

③[Create New User]を選択します。

④以下の情報を入力します。

Login Name : ユーザー名

Password : 任意のパスワード

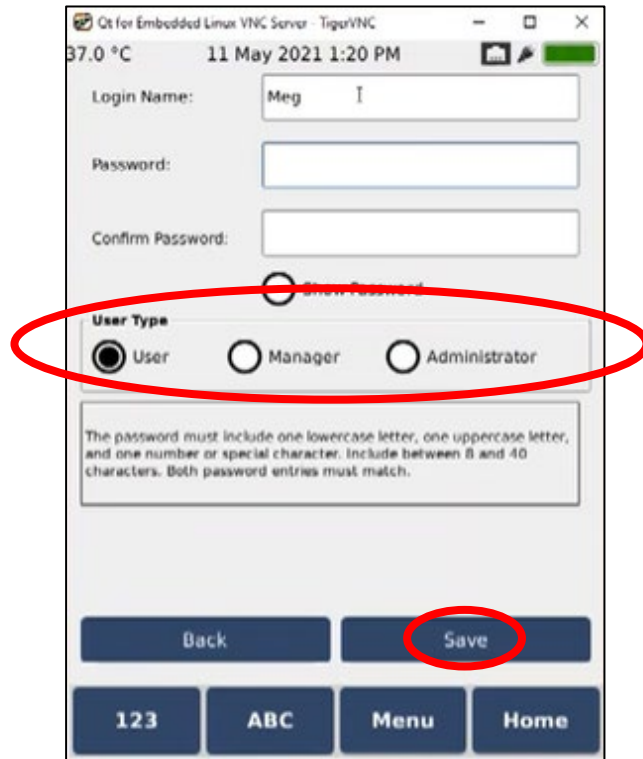
Confirm Password : 確認のためにもう一度入力

■ パスワードの設定方法

- [Simple]と[Complex]の2種類があります。
- Simple : 任意の文字4-40字
- Complex : 大文字、小文字、数字または特殊文字を各1文字以上含む8-40字
- 納品時はComplexに設定されています。設定の変更は参照

■ パスワードの強度

- 設定したパスワードの強度が、自動的に[Weak]、[Medium]、[Strong]の3段階で表示されます。



Qt for Embedded Linux VNC Server - TigerVNC
37.0 °C 11 May 2021 1:20 PM

Login Name: Meg I
Password:
Confirm Password:

Show Password

User Type
 User Manager Administrator

The password must include one lowercase letter, one uppercase letter, and one number or special character. Include between 8 and 40 characters. Both password entries must match.

Back Save

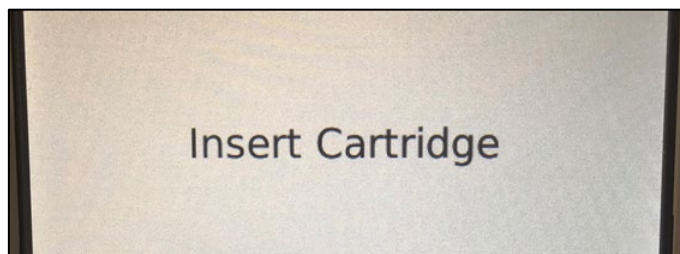
123 ABC Menu Home

⑤ User Typeを選択します。
※各User Typeの権限はP35を参照してください。

⑥ [Save]を押して保存します。

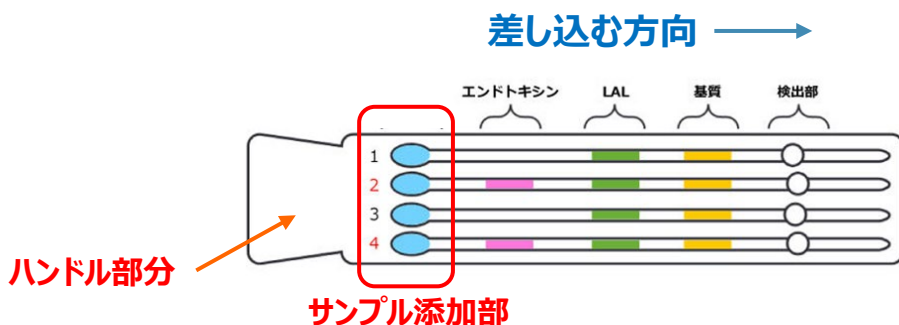
- ユーザー管理機能を**ON**にすると、装置立ち上げ時のログインおよびユーザーごとの権限設定が有効になります。
- 納品時、ユーザー管理機能は**OFF**になっています。設定の変更はP27を参照してください。

3 測定



①装置を立ち上げます（→ **1** 参照）。

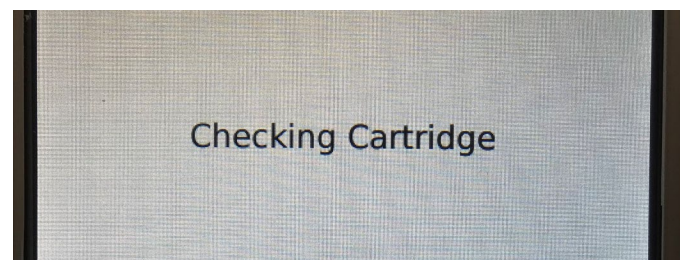
②温度が $37 \pm 1^\circ\text{C}$ に達すると[Insert Cartridge]と表示されます。表示されたらカートリッジをスロットに差し込みます。



カートリッジを差し込む際の注意点

- カートリッジが常温に戻っていることを確認してください。
- カートリッジはハンドル部分または側面を持ってください。サンプル添加部やレーン表面に触らないようにしてください。
- サンプル添加部を上向きにして差し込んでください。

差し込んだ後、スロットの蓋を軽く閉じてください。



③カートリッジを差し込んだ後、[Checking Cartridge]と表示されることを確認します。

④測定に必要な情報を入力します。

項目	内容
Analyst	測定者名（ユーザー管理機能がONの場合、入力画面は表示されません）
Cartridge Lot#	カートリッジのロット番号
Calibration Code#	カートリッジのキャリブレーションコード
Sample Name	サンプル名（任意）
Sample Lot#	サンプルのロット番号（任意）
Dilution	サンプルの希釈倍数 例）100倍希釈の場合、1:100と入力
Endotoxin Limit	エンドキシン規格値（任意）

- カートリッジのロット番号とキャリブレーションコードはCoAに記載されています。
- 必ずカートリッジパウチに記載のロット番号とCoAのロット番号が一致していることを確認してください。
- CoAはCharles River社のwebサイトから入手してください。→<https://microbialportal.criver.com/s/>

- Certificate of Analysis (CoA)例

The user of this document is responsible to confirm that this certificate matches the product of interest.

charles river

Endosafe® - PTS™ Cartridges
Certificate of Analysis

Reorder Code: PTS2001F **1** Cartridge Lot #: 3764144 Expiration Date: Sep 2025

Calibration Code: 11614844291 **2** RSE Lot #: H0K354

Archived Standard Curve Range: 1-0.01 EU/mL **3** Standard Curve Linearity: -0.999 **4**

Standard Curve Mean Reaction Times:

<u>1.0</u> EU/mL	<u>161</u> seconds
<u>0.1</u> EU/mL	<u>401</u> seconds
<u>0.01</u> EU/mL	<u>884</u> seconds

Archived Spike Concentration: 0.124 EU/mL **5** Negative Control: Pass **6**

This lot of PTS Cartridges has been tested and meets Quality Control testing requirements for an archived curve, negative controls, and positive product control results.

Store cartridges at 2-25°C. Allow the unopened foil pouch to reach room temperature (20-25°C) for a minimum of 8 hours prior to opening. Refer to Package Insert. Cartridges should be used immediately once the foil pouch seal has been opened. Cartridges are for single-test use only.

CAUTION: DO NOT FREEZE THE CARTRIDGES

Qualified Analyst IS Date 29 Sep 2023

Reviewed By OB Date 29 Sep 2023

Charles River Laboratories, Inc.
1023 Wappoo Road, Suite 43-B
Charleston, SC 29407 USA

CHA-COA-00010 [3] This document was printed on 28-Sep-2023 3:57 PM Page 1 of 1

1 Cartridge Lot# : カートリッジのロット番号

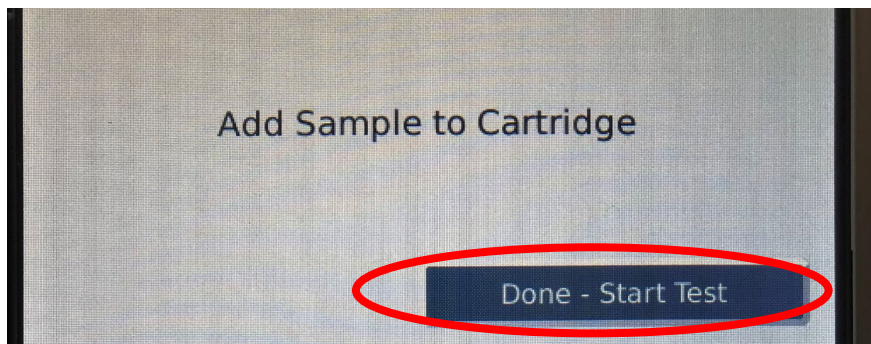
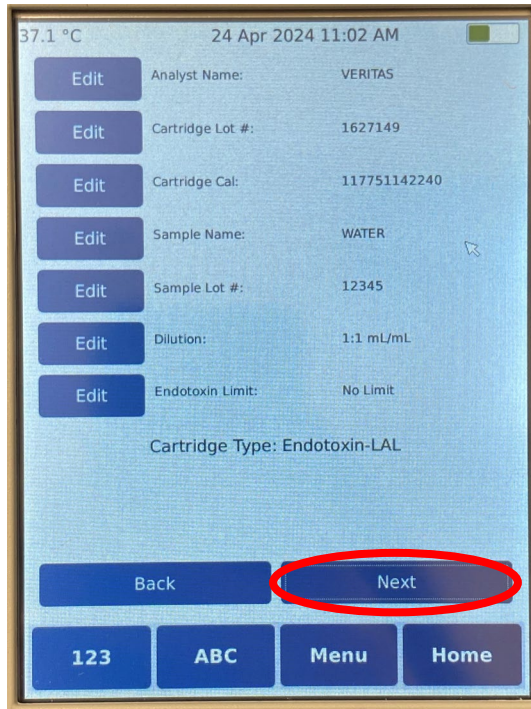
2 Calibration Code# : カートリッジのキャリブレーションコード

3 Achieved Standard Curve Range : 測定可能範囲

4 Standard Curve Linearity : 検量線の傾き

5 Standard Curve mean Reaction Time : ある一定の透過光の減少率に達するまでの時間

6 Achieved Spike Concentration : カートリッジに封入されているエンドトキシンの濃度



⑤入力された情報がすべて正しいことを確認し、[Next]を押して次に進みます。誤りがある場合は[Edit]を押して修正します。

⑥[Add Sample to Cartridge]と表示されたら、カートリッジの4つのウェルにサンプルを25uLずつ添加します。

サンプルアプライ時の注意点

- 必ず校正済みのピペッターを使用してください。
- サンプルの濃度が均一になるように攪拌してください。
- ウェルの底にピペットチップの先が付かないようにしてください。
- 泡が入らないように注意してください。

⑦「Done - Start Test」を押して試験を開始します。試験は約15分で終了します。

- 測定中、リアルタイムで透過光量の減少率を確認することができます。

透過光量の減少率

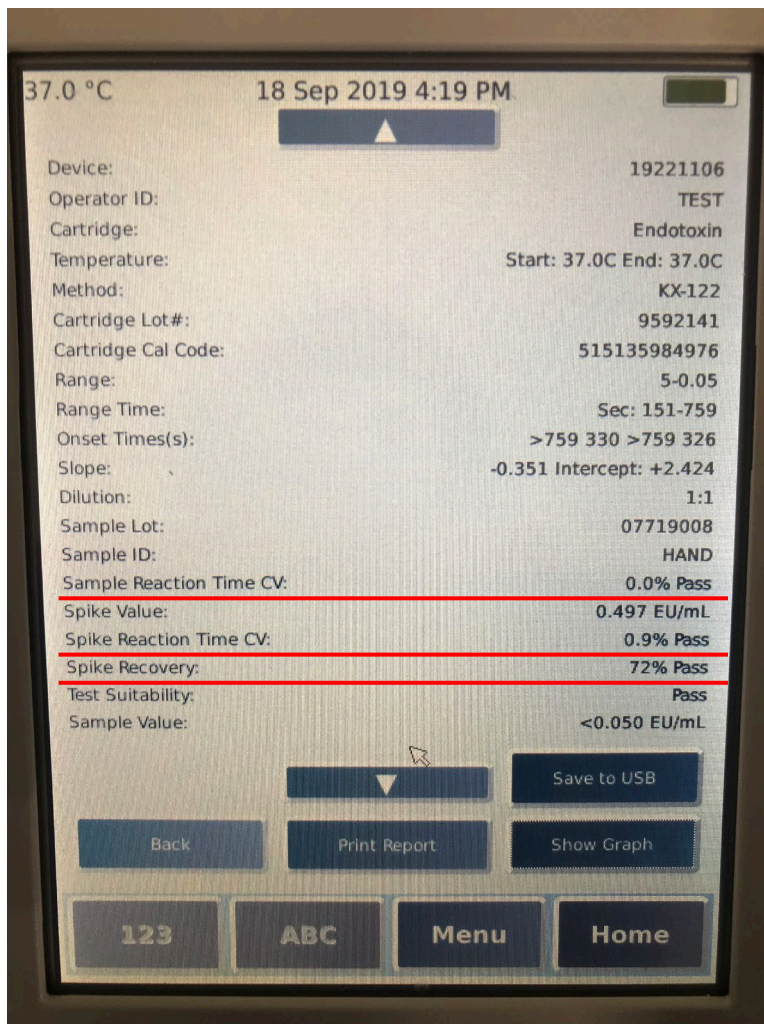


測定開始後の経過時間 (秒)

青色 : レーン1、緑色 : レーン3 (サンプルレーン)

赤色 : レーン2、水色 : レーン4 (スパイクレーン)

- 測定結果はレポート形式で確認することができます。



<試験の有効性の確認>

以下の条件をすべて満たすとき、
その試験結果は有効であると判断することができます。

- Sample Reaction Time CV : <25%
- Spike Reaction Time CV : <25%
- Spike Recovery : 50-200%

4 測定結果の確認

- レポートの各項目 (1/2)

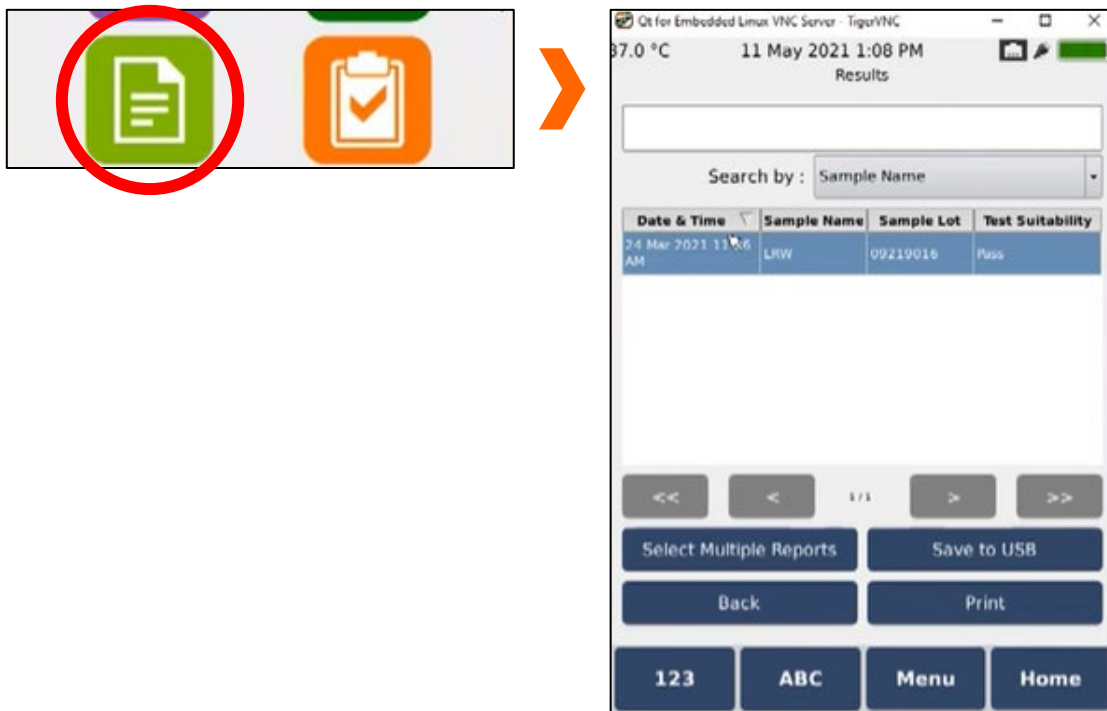
項目	内容
Version	ソフトウェアのバージョン
Date/Time	測定日時
Device	機器のシリアル番号
Analyst	ユーザー名
Cartridge	通常”Endotoxin”と表示される
Temperature	測定時温度
Method	通常”KX-122”と表示される
Cartridge Lot#	カートリッジのロット番号
Cartridge Cal Code	カートリッジのキャリブレーションコード
Range	カートリッジの検出感度
Range Time	検量線の最大・最小エンドトキシン濃度のOnset Time
Onset Time (s)	各レーンの反応時間

4 測定結果の確認

- レポートの各項目 (2/2)

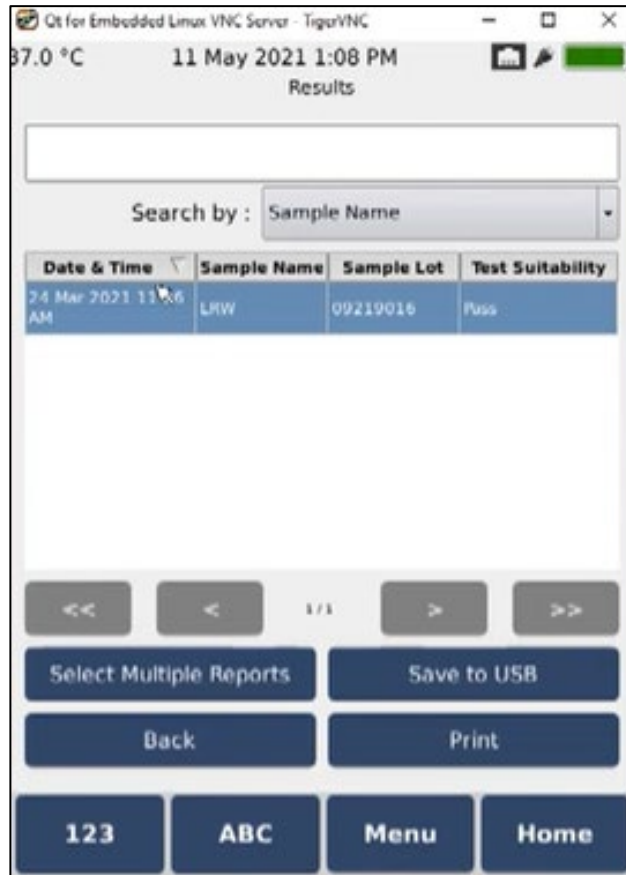
項目	内容
Slope	検量線の傾き (slope) と切片 (intercept)
Dilution	サンプルの希釈倍数
Sample Lot	サンプルのロット番号
Sample Name	サンプル名
Sample Reaction Time CV	サンプルレーン (レーン1, 3) の反応時間のCV値
Spike Value	スパイクレーンのエンドトキシン値からサンプルレーンのエンドトキシン値を引いた値
Spike Reaction Time CV	スパイクレーン (レーン2, 4) の反応時間のCV値
Spike Recovery	添加回収率
Test Suitability	試験結果の適合性。適合であれば"Pass"、不適合であれば"Fail"と表示される。
Sample Value	サンプルレーンのエンドトキシン値

- 機器本体に数1000件のレポートが保存可能です。
- レポートは削除しない限り機器本体に保存されます。



① [Home]からレポート画面へ進みます。

② 測定データを選択するとレポートが表示されます。
Sample Name等によるレポートの検索も可能です。



● USBへのエクスポート

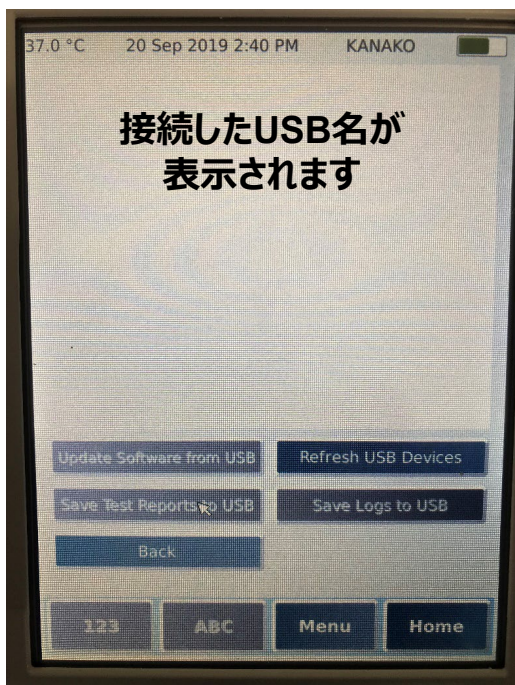
- ① 機器にUSBを接続します。
- ② 出力したいレポートを選択後[Save to USB]を選択します。
- ③ 測定データがPDF形式でエクスポートされます。

下記の条件を満たすUSBがご使用いただけます。

- 8GB以下のもの
- パスワード機能が付いていないもの
- FAT32でフォーマットされているもの

● プリンターでの印刷

- ① 印刷前にプリンターの設定（P33）を行ってください。
- ② 出力したいレポートを選択し、[Print]を選択してください。



① [Home]から設定画面へ進みます。

② USB設定画面へ進みます。

③ USBを装置に接続します。
※USBが認識されない場合は[Refresh USB Devices]を押してください。

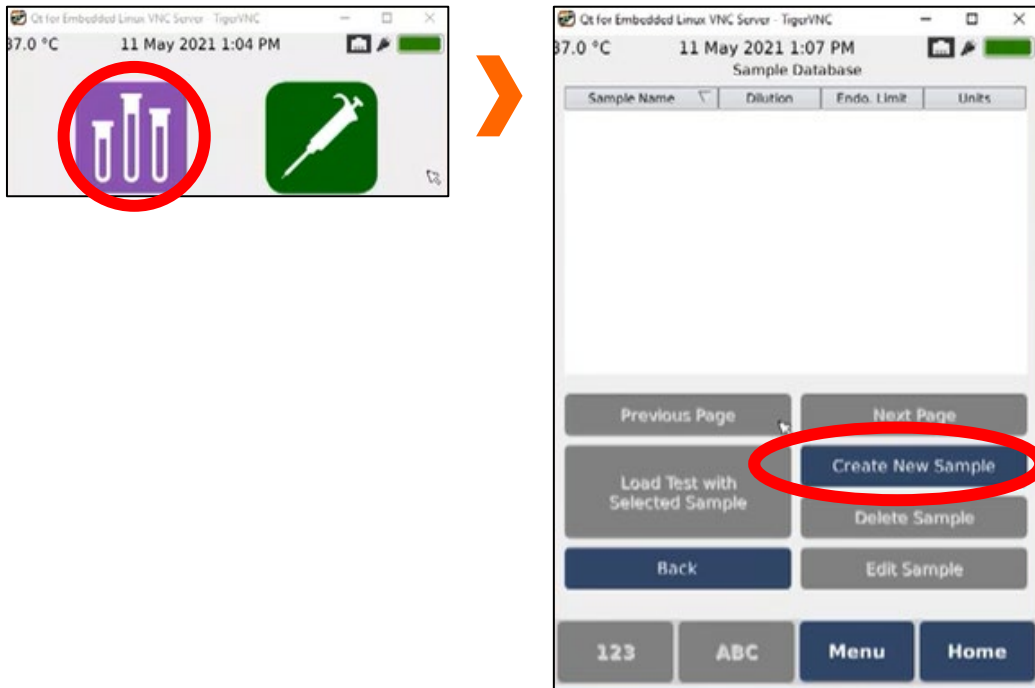
④ 接続したUSBの名前を選択し、[Save Test Reports to USB]を押します。

- [Save Logs to USB]では監査ログの全データを出力できます。(Administratorのみ)
- データの保存中に"Refresh USB Devices"を選択すると、画面が黒くなりシステムが応答しなくなるのでご注意ください。

7 サンプルデータベース



- サンプル情報をあらかじめ機器本体に登録し、測定時の入力の手間を省くことができます。
- 下記の手順に沿ってサンプル情報を登録してください。



①[Home]からサンプルデータベース画面へ進みます。

②[Create New Sample]を選択し、必要な項目を入力します。

※登録可能な項目

- Sample Name
- Dilution
- Endotoxin Limit (任意)

③[Save]を押して保存します。

ユーザー管理をONにした場合、サンプルデータベースの登録・編集・削除はManager/Administratorのみ可能です。

7 サンプルデータベース



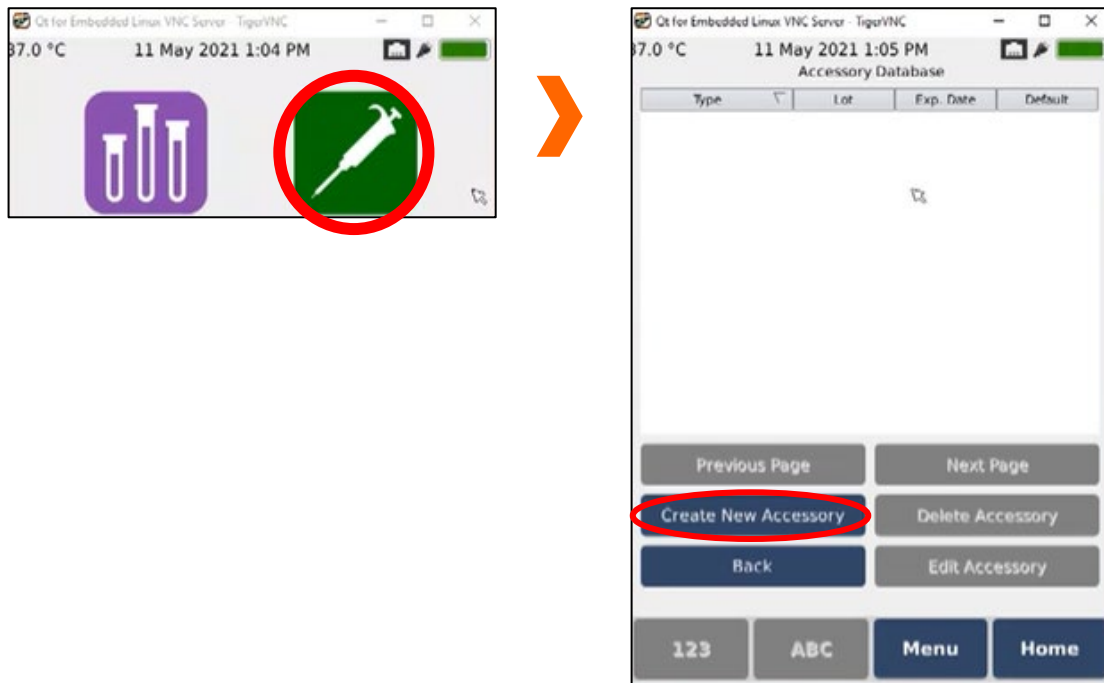
- 登録したサンプル情報を使用して測定する場合



- ① [Home]からサンプルデータベース画面へ進みます。
- ② 測定に使用したいデータを選択し、[Load Test with Selected Sample]を押します。
- ③ メッセージを確認し、[OK]を押します。



- 使用するアクセサリの情報をあらかじめ装置本体に登録することができます。
- 下記の手順に沿ってサンプル情報を登録してください。



- ①[Home]からアクセサリデータベース画面へ進みます。
- ②[Create New Accessory]を選択し、必要な項目を入力します。
※登録可能な項目
•Type (Pipette, Tips等)
•Lot Number
•Expiration Date
•Description
•Use by Default
- ③「Save」を押して保存します。

ユーザー管理をONにした場合、アクセサリデータベースの登録・編集・削除はManager/Administratorのみ可能です。



37.0 °C 11 May 2021 1:10 PM

Audit Trail

Time Stamp	User	Action
5/6/21 9:54 AM	N/A	Started Application
5/6/21 9:53 AM	N/A	Application Closing
5/6/21 8:23 AM	N/A	Started Application
3/24/21 12:56 PM	N/A	Application Closing.
3/24/		osing
3/24/		orted...
3/24/		ation
3/24/		osing.
3/24/		osing
3/24/21 11:50 AM	N/A	Audit Trail export f...

Time stamp: 24 Mar 2021 12:02:09
User: N/A
Action: Audit Trail exported to USB

Previous Page Next Page

Search Export / Backup / Restore

Back View Entry

123 ABC Menu Home

① [Home]から監査ログ画面へ進みます。

② 監査ログが表示されます。

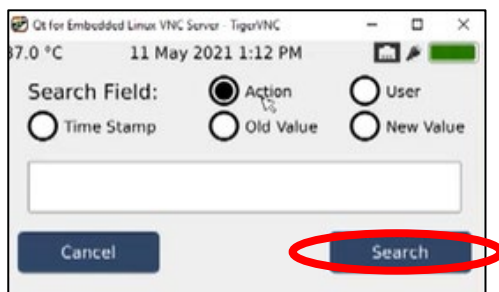
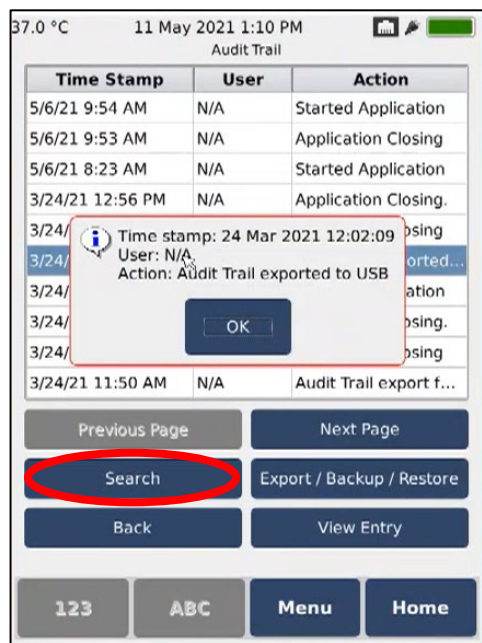
※監査ログとして記録されるイベント

- ・機器の設定変更
- ・ログイン履歴
- ・全てのテストの開始と終了

③ 各イベントを選択後[View Entry]を押すと、左図の様に詳細が表示されます。

監査ログを出力する場合は **6** レポートの出力（全データ）を参照してください。

- 監査ログの検索方法

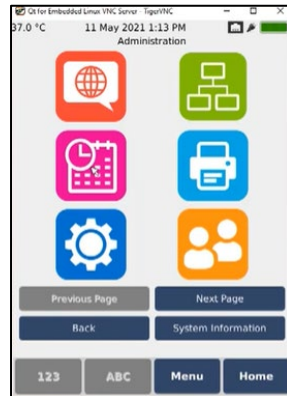


- ① [Search]を選択します。
- ② Search Fieldから検索条件を選択します。
 - Action : 特定のイベントを抽出
 - User : 特定のユーザーのログを抽出
 - Time Stamp : 特定の日付のログを抽出
 - Old Value : 古い順に100件を抽出
 - New Value : 新しい順に100件を抽出
- ③ 検索ワードを入力し、[Search]を選択します。
- ④ 検索したイベントが表示されます。

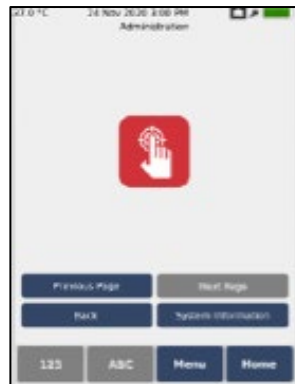
- 設定画面のアイコン

「Home」から設定画面  へ進むと、以下の画面が表示されます。

1ページ目



2ページ目



言語設定

→10-1



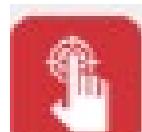
日付と時刻の設定

→10-2



環境設定

→10-3



タッチスクリーンのキャリブレーション

→ 11



ネットワーク設定

→10-4



プリンター設定



→10-5



ユーザー管理

→10-6

10 各種設定

- 10-1：言語設定 
 - 以下の6言語から選択可能です。
英語（デフォルト）、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語
- 10-2：日付と時刻の設定 
 - 時刻および年月日を「Edit」ボタンから設定してください。
 - Time Zoneを「Osaka, Sapporo, Tokyo」に設定してください。
 - サマータイムの設定も可能です。

- 10-3 : 環境設定 (1/5ページ)



機能	機能詳細	導入時の設定
User Management	ユーザー管理機能のON/OFF	OFF
Beep sounds	測定終了音のON/OFF	ON
Key beep sounds	キー操作音のON/OFF	ON
Endotoxin limit	エンドトキシン規格値	ON
Graph	測定中にグラフを表示する機能のON/OFF	ON
Automatic print	自動印刷のON/OFF	OFF
Individual Sample Values	各レーンのエンドトキシン値をレポートに表示する機能のON/OFF	OFF
N/A for Invalid Samples	Test SuitabilityがFailの場合にN/Aと表示する機能のON/OFF	OFF
Blank Lines at End of Report	レポート下部へ空白を追加する機能のON/OFF	OFF
Report Signature Lines	レポート印刷時にAnalystとReviewerの署名端を追加する機能のON/OFF	OFF

編集後は「Save」を押して保存してください。(再起動が必要な項目もあります)

- 10-3 : 環境設定 (2/5ページ)



機能	機能詳細	導入時の設定
Halt on No Sample - Draw	サンプルを検出できなかった場合に測定を停止する機能のON/OFF	OFF
Sample Size Detection	アプライ量の過不足を検知する機能のON/OFF	OFF
Halt on Sample Size Error	アプライ量の過不足を検知した場合に測定を停止する機能のON/OFF ※Sample Size DetectionをONにしているときのみ有効	OFF
Detect Early Sample in Optical Well	カートリッジの検出部にサンプルが達するまでの時間が短すぎることを検知する機能のON/OFF	OFF
Halt on Early Sample in Optical Well	カートリッジの検出部にサンプルが達するまでの時間が短すぎることを検知した場合に測定を停止する機能のON/OFF ※Detect Early Sample in Optical WellをONにしているときのみ有効	OFF
Halt on No Sample – Optical Well	カートリッジの検出部でサンプルを検出できなかった場合に測定を停止する機能のON/OFF	OFF
Generate Report for Aborted/Halted Tests	途中で停止または中止したテストに対してレポートを作成する機能のON/OFF	ON

編集後は「Save」を押して保存してください。(再起動が必要な項目もあります)

- 10-3 : 環境設定 (3/5ページ)



機能	機能詳細	導入時の設定
Post-Assay Comments	アッセイ終了後にコメントを追加する機能のON/OFF	OFF
Mouse Input Mode	マウスを使用して機器の操作をおこなう機能のON/OFF	OFF
Enable Show Password	ログイン時にパスワードを表示する機能のON/OFF	ON
Administrators can run tests	Administratorがアッセイをおこなえる機能のON/OFF	ON
Users must enter password before printing test report	レポート印刷前にパスワードを入力する機能のON/OFF	OFF
User Time Out	一定時間操作しなかった時に自動的にログアウトするまでの時間 (5-999分)	30 minutes
Clear Users	すべてのユーザーアカウントの削除 ※この作業は元に戻すことができません。	—

編集後は「Save」を押して保存してください。(再起動が必要な項目もあります)

- 10-3 : 環境設定 (4/5ページ)



機能	機能詳細	導入時の設定
Password Expiration period	パスワードの有効期限の設定 (30-999日)	90 Days
Password History Limit	機器が記憶できるパスワードの数の設定 (1-99個) ※記憶されたパスワードを再度使用することはできません。	5 Passwords
Incorrect Login Attempt Limit	ログイン失敗時にアカウントがロックされるまでのログイン試行数 (1-99個) ※ロックされたアカウントはAdministratorのみ解除できます。	3 Attempts
Password Requirements	パスワードの条件の設定 Simple: 任意の文字4-40文字 Complex: 大文字、小文字、数字または特殊文字をそれぞれ1文字以上含む8-40字	Complex
Discovery Domain	デバイス検出のためのネットワーク設定 ※Charles River Cortex使用時に必要となります。	—

編集後は「Save」を押して保存してください。(再起動が必要な項目もあります)

- 10-3 : 環境設定 (5/5ページ)

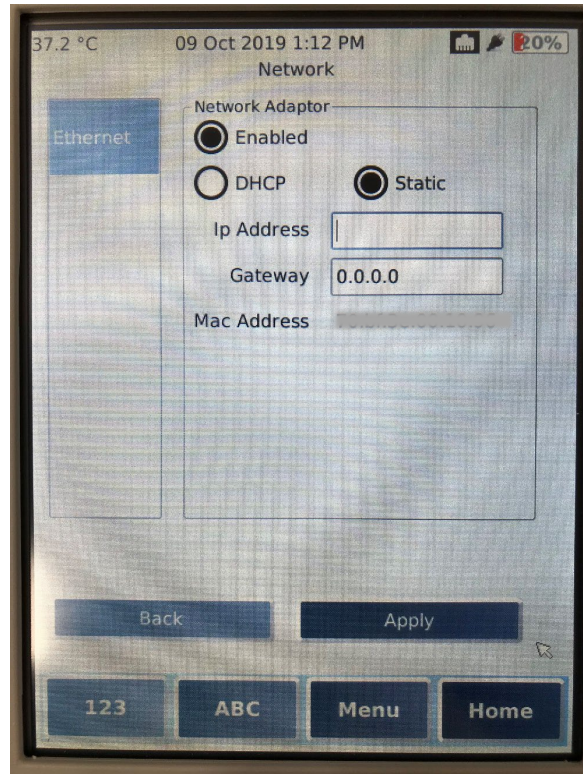


機能	機能詳細	導入時の設定
Device Location	機器本体の設置場所	—
Cortex Server IP Cortex Server Port	Charles River Cortex製品に接続するサーバーIP/ポート	—
Change Sample Size Limits	試験で使用するサンプルサイズの制限 (最小20 µl – 最大30 µl)	Min 20/Max 30
Edit Custom Fields	レポートに追加で出力する項目と入力条件の作成 項目 : 20字以内、入力条件 : テキスト、数字、Yes/No選択 例) Vortexed? -Yes/No Sample Color –Clear ※ユーザー管理がONの時Administratorのみで使用可能	—
Clear Lot Numbers and Cal Codes	装置に記憶されているすべてのカートリッジのロット番号、キャリブレーションコードの消去 ※この操作は元に戻せません。	—
Clear Sample Database	サンプルデータベースに保存されているすべての内容の消去 ※この操作は元に戻せません。	—
Clear Reports	すべてのレポートの消去	—
Restore Reports	消去したレポートの回復	—

編集後は「Save」を押して保存してください。(再起動が必要な項目もあります)

10 各種設定

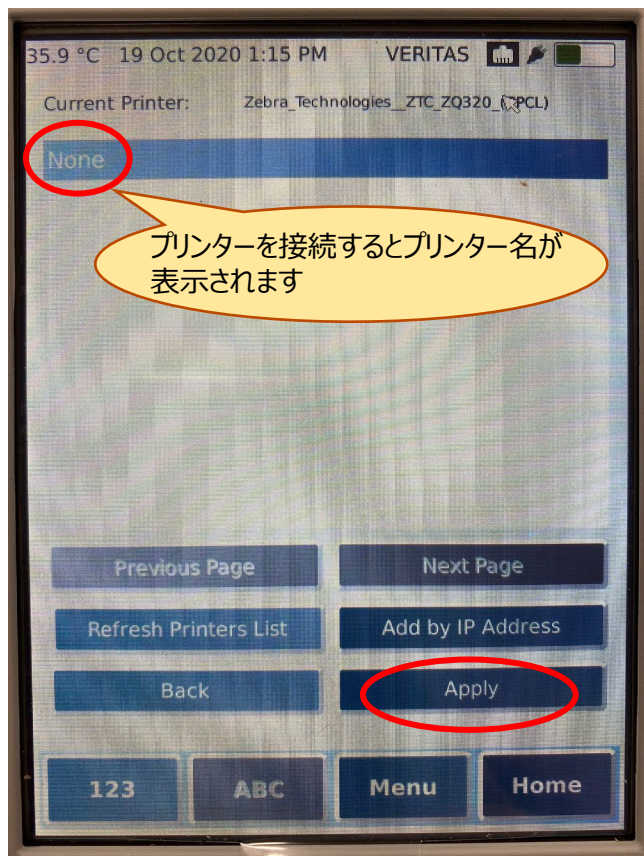
• 10-4 : ネットワーク設定



- ① LANケーブルを装置本体とネットワークのポートに接続します。
- ② ネットワーク設定のボタンを押します。
- ③ 「Ethernet」タブを選択し、「Enabled」を押します。
正常に接続できた場合、ラジオボタンが黒くなります。
- ④ （任意） 固定IPアドレスやDHCPを入力してください。
- ⑤ 「Apply」ボタンを押してください。

- ユーザー管理をONにした場合、Administratorのみ操作可能です。
- 弊社販売の製品は無線wi-fiには対応していません。

• 10-5 : プリンター設定



①プリンターを機器に接続します。

②プリンター設定へ進みます。

③プリンター名を選択します。

※プリンターが認識されない場合は「Refresh Printers List」を押してください。

④「Apply」ボタンを押します。

○Endosafe nexgen-PTS推奨プリンター



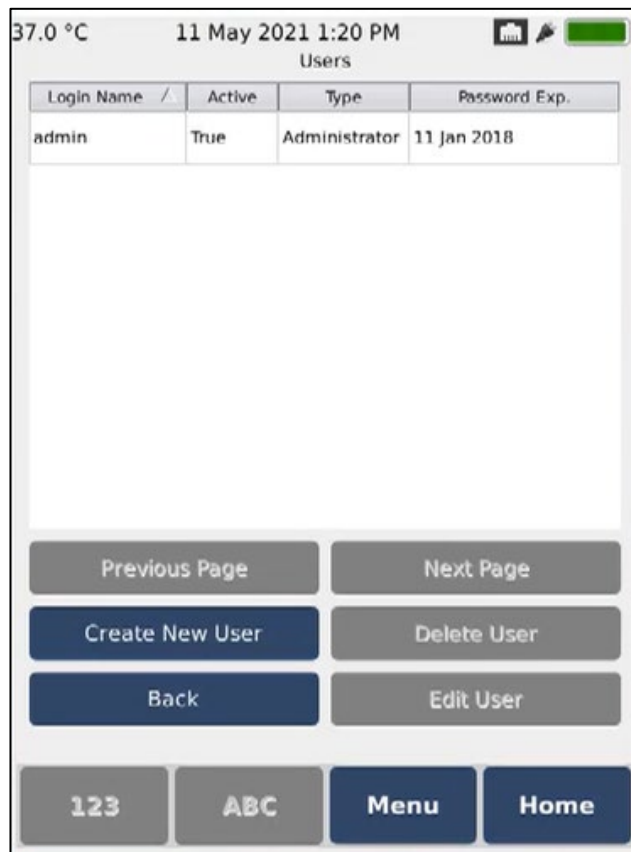
ZQ320レシートプリンター (Zebra technologies社)

※使用前に専用ファイルのインストールが必要です。インストールはベリタスにて実施いたします。

※本製品に関するお問い合わせはベリタスまでお願いいたします。

10 各種設定

- 10-6 : ユーザー管理 (1/3) 
 - 新規ユーザー登録、削除、編集をおこなうことができます。



[Create New User] : 新規ユーザー登録

[Edit User] : ユーザー情報（権限、パスワード）の編集

[Delete User] : ユーザーの削除

- Manager/AdministratorはEdit User選択後、Reset Passwordが表示されます。
- パスワード初期化を行うと、デフォルトのパスワード[pts12345AB]となります。
- 削除したユーザーを元に戻すことはできません。
- 削除されたユーザーの測定データは消去されません。

10 各種設定

• 10-6 : ユーザー管理 (2/3)

各User Typeに付与される権限の一覧 (1/2)

※カスタマイズ可能

	User	Manager	Administrator
Run Test (測定の実行)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Add User (ユーザーの追加)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Edit User (ユーザーの編集)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Delete User (ユーザーの削除)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Change Setting (設定の変更)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Export Logs to USB (USBへのログ出力)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Export Reports to USB (USBへの試験レポートの出力)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Export Reports to Network (ネットワークへの試験レポートの出力)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Edit Sample Database (サンプルデータベースの編集)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Use Sample Database (サンプルデータベースの使用)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Update Software (ソフトウェアのアップデート)			<input type="radio"/>
Time and Date (日時の編集)			<input type="radio"/>
Language (言語の編集)			<input type="radio"/>

10 各種設定

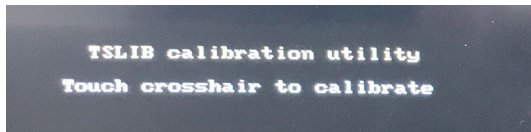
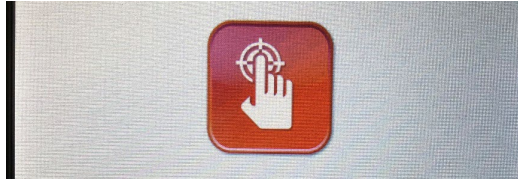
• 10-6 : ユーザー管理 (3/3)

各User Typeに付与される権限の一覧 (2/2)

※カスタマイズ可能

	User	Manager	Administrator
Network Settings (ネットワーク設定)			○
Change Printer (プリンター設定の変更)			○
View Printers (プリンター設定へのアクセス)	○	○	○
Print Report (試験結果の印刷)	○	○	○
View Results (試験結果の閲覧)	○	○	○
View Audit Trail (監査証跡の閲覧)	○	○	○
Export Audit Trail to USB (USBへの監査証跡の出力)		○	○
Export Audit trail to Network (ネットワークへの監査証跡の出力)		○	○
Show Device Status (装置ステータスの閲覧)			○
Backup Audit trail (監査証跡のバックアップ)			○
Restore Audit trail (監査証跡のリストア)			○
Edit Accessory Database (アクセサリデータベースの編集)		○	○
Clear Reports (測定レポートの消去)		○	○

11 タッチスクリーンの補正



①「Home」からタッチスクリーンの補正画面へ進みます。

②ポップアップを確認し、「OK」を押してください。
システムが再起動し、キャリブレーション画面に切り替わります。

③「TSLIB calibration utility Touch crosshair to calibrate」というメッセージが画面に表示されたら、画面上の指示に従い、各隅と中央に一つずつ出る十字線（左図）をできるだけ正確にタッチします。

④機器が自動的に再起動します。

ユーザー管理をONにした場合、Administratorのみ操作可能です。

問題	考えられる原因	対策
スクリーン画面が表示されず、ロゴの青色光が光らない	装置の電源がOFFになっている	装置の電源をONにしてください。
	バッテリー容量が0である	装置本体を電源プラグに接続し、約1時間充電後起動してください。
	バッテリー容量が少なく、電源プラグが接続されていない	装置本体を電源プラグに接続し、電源をONにしてください。充電量が十分になるまで待機してください。
スクリーン画面が表示されないが、ロゴの青色光は光っている	システムが起動中である	装置が起動するまで待機してください。
	システムの再起動が必要になっている	装置が電源プラグに接続されていないことを確認してください。Powerボタンを5秒間押ししてください。電源プラグに接続後、電源をONにしてください。
予期せずシステムが再起動する	バッテリー容量が非常に少なくなっている	装置を電源プラグに接続し、充電してください。バッテリー容量が少ない場合、装置はシャットダウンすることがあります。

問題	考えられる原因	対策
Calibration Code入力後、「Next」を押しても次の画面に移行しない	Calibration Codeの不備	Calibration Codeが正しいか確認してください。
タッチスクリーンが反応しない	起動エラー	装置後部のPowerボタンを押し、シャットダウンしてください。その後、起動してください。
タッチスクリーンのボタンを押した場所とは異なる場所が反応する	タッチスクリーンの補正が行われていない	タッチスクリーンの補正を行ってください。 ※Administratorのみ可
	バッテリー容量が少ない	装置本体を電源プラグに接続し、約1時間充電後起動してください。

その他装置に表示されるエラーメッセージ一覧とその対策については
英文マニュアル9[Troubleshooting]を参照してください。


- お手入れ時、装置の電源はOFFにしてください。
- 装置に直接洗剤等をスプレーしないでください。
お手入れ時は柔らかい布などに洗剤を付けて表面を優しく拭いてください。
- タッチスクリーンは非常に傷つきやすいため、PCモニター用のクリーナーなどの適切な素材の布で掃除してください。
- ラベルの表面は拭かないでください。インクが消える可能性があります。

カスタマーサポートページのご案内

カスタマーサポートページでは、Endosafe nexgen-PTSをご使用の方に役立つコンテンツを多数掲載しています。ぜひお役立てください！



- Endosafe nexgen-PTS動画マニュアル
- よくある質問（FAQ）
- CoAのダウンロード など

Endosafe サポートページ で検索 

**マニュアルは2024年1月12日時点の情報で作成しています。
仕様の変更により実際の操作と異なる場合があります。**

お問い合わせ先

株式会社ベリタス

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-18-16 住友浜松町ビル 6階
TEL: 03-5776-0078 FAX: 03-5776-0076

技術的なお問い合わせ : TEL 03-5776-0040 / E-mail: Tech_support@veritastk.co.jp